

平成25年度当初予算要求の考え方について【総務部】

1 平成25年度当初予算要求について

県民ニーズの変化に適切に対応し、県民の皆さんと共に新しい三重づくりに取り組むための長期の戦略計画である「みえ県民力ビジョン」の着実な推進につなげるため、「人づくりの改革」、「財政運営の改革」、「仕組みの改革」の3つを柱とする「三重県行財政改革取組」を平成24年3月に策定しました。

平成25年度当初予算につきましては、この3つの柱に取り組むための事務事業を中心に予算要求を行っています。

2 主要な事業

総務部の主要な事業につきましては、別紙「平成25年度 総務部当初予算の主要な事業」にまとめています。

施策、行政運営で区分し、基本事業で構成する主要な事務事業を記載しました。

政策的経費の主な事業につきましては、白抜きの四角で囲んで記載しました。

その下に庁舎管理経費等を記載し、大規模臨時的経費につきましては、【 】で記載しました。

3 政策的経費の優先度判断について

総務部の予算は内部管理事務であり、大部分が事務的な経費でありますことから、優先度判断の考え方につきましては、法律などにより定められている法令義務や新たな研修体系による(組織が求める人材を育成するための)研修等に要する経費を「優先度A」とし、予算の編成や執行に要する経費、各都道府県が負担している協議会負担金等に要する経費を「優先度B」、その他の経費につきましては「優先度C」として判断しました。

4 優先度判断に対する県議会からの意見等について

平成24年12月12日開催されました予算決算常任委員会総務地域連携分科会での意見につきましては、ISO14001運営管理事業費について、ミームスでの乗換対応や環境基本計画の変更なども含めた見直しの意見がありました。

平成25年度 総務部当初予算の主要な事業

211 人権が尊重される社会づくり

◆人権啓発の推進

A 人権等研修費〔人権に関する職員研修経費等〕 3,680千円

行政運営2 県行政の自立運営

◆自立的な県行政の運営

A 組織管理事務費〔総務部全体の管理運営経費〕 2,300千円
 公益法人外郭団体事業費
 〔公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律等に要する経費〕 827千円
 行政改革推進事業費〔「三重県行革取組」を推進する経費〕 2,973千円
 県庁ISO14001運営管理事務費〔ISO14001の運営管理経費〕 5,258千円
 総務事務費〔総務事務センターの管理運営経費〕 546千円
 政策評価等推進事業費〔「成果レポート」作成、公表経費等〕 2,347千円

E 組織管理事務費〔組織運営経費等〕 966千円
 総務事務費〔総務事務説明会の開催経費等〕 1,403千円

◆人材育成の推進

A 人事管理事務費〔職員の任免、服務管理、研修経費等〕 3,963千円
 職員研修センター費
 〔新規採用職員研修、自治大学校派遣等の研修経費〕 4,590千円

給与総務事務費 492,080千円【うち大規模経費 321,894千円】
 職員健康管理運営費 69,124千円

152 廃棄物総合対策の推進

◆ごみゼロ社会づくりの推進

県庁舎ペーパーリサイクル促進事業費 10,816千円

行政運営3 県財政の的確な運営

◆持続可能な財政運営の推進

E 予算調整事務費〔予算編成、予算執行経費等〕 9,573千円

予算編成支援システム管理費 38,794千円【うち大規模 10,912千円】

◆公平・公正な税の執行と税収の確保

A 税務総務事務費〔税務職員研修経費等〕 2,526千円

E 税務総務事務費〔全国地方税務協議会負担金〕 1,300千円

賦課調査事務費 217,377千円【うち大規模経費 19,594千円】
 電算管理費 294,156千円【うち大規模経費 51,840千円】
 地方税収確保対策事業費 7,074千円
 滞納整理事務費 37,598千円

◆最適な資産管理と職場環境づくり

A 県有財産評価料及び事務費〔未利用土地の処分経費等〕 21,990千円

県庁舎等管理事業費 1,042,006千円
 職員公舎管理費 165,549千円
 県庁舎等維持修繕費 827,852千円【うち大規模経費 453,288千円】

※ 白抜ききの四角で囲んだ事業は、政策的経費、以外の事業は庁舎管理経費等
 ※ 大規模臨時的経費は、うち数により【 】で記載